平成24年3月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成23年11月11日

上 場 会 社 名　株式会社オーイズミ　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　6428　URL　http://www.oizumi.co.jp/
代　表　者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）大泉　政治
問合せ先責任者　（役職名）取締役管理部長　（氏名）前田　信夫　(TEL)046(297)2111
四半期報告書提出予定日　平成23年11月14日　配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成24年3月期第２四半期の連結業績（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第２四半期	3,810	△31.4	291	△51.2	290	△51.0	155	△48.8
23年3月期第２四半期	5,555	61.3	597	―	592	―	303	―

（注）　包括利益　24年3月期第２四半期　128百万円（△37.1%）　23年3月期第２四半期　204百万円（　― %）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
24年3月期第２四半期	6.　91	―
23年3月期第２四半期	13.　49	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第２四半期	20,210	11,649	57.6
23年3月期	20,760	11,588	55.8

（参考）　自己資本　24年3月期第２四半期 11,649百万円　23年3月期 11,588百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
23年3月期	―	―	―	3.　00	3.　00
24年3月期	―	―			
24年3月期（予想）			―	3.　00	3.　00

（注）　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．平成24年3月期の連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通期	10,200	△11.5	700	△17.3	670	△17.2	300	△41.2	13.　34

（注）　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

４．その他

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　：　無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期２Ｑ	22,500,000株	23年3月期	22,500,000株
②　期末自己株式数	24年3月期２Ｑ	3,971株	23年3月期	3,971株
③　期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期２Ｑ	22,496,029株	23年3月期２Ｑ	22,496,163株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料４ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 4
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
四半期連結損益計算書 …… 7
四半期連結包括利益計算書 …… 8
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
（４）継続企業の前提に関する注記 ……10
（５）セグメント情報等 ……10
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年9月30日）におけるわが国経済は、世界的な景気減速懸念や円高の長期化などにより、先行き不透明な状況が続きました。

当社グループのコア事業の販売得意先となる遊技場業界は、東日本大震災の影響を受けて、遊技場の集客力は落ち込み、設備投資は抑制傾向にありました。また、夏場の電力供給不足懸念から東京電力をはじめ全国５電力管内のパチンコホールは、３ヶ月に亘って月間２日～３日の輪番制の休業日を自主設定して節電と営業自粛を実施しました。

このような経営環境の中、当社グループは機器事業における周辺機器において、『樹脂研磨式メダル自動補給システム』を戦略製品に位置づけ、この拡販に注力しました。また、遊技機はパチスロ機３タイトルをリリースしました。しかしながら、機器事業全体は前年同期に対して減収減益となりました。

不動産事業におきましては、賃貸用として前期中に取得した居住用ビル２棟及び商業用ビル１棟が当累計期間にフル寄与したこともあって、想定どおりの増収増益となりました。

以上の結果、当第２四半期連結累計期間における連結業績は、売上高3,810百万円（前年同期比31.4％減）、経常利益290百万円（前年同期比51.0％減）、四半期純利益155百万円（前年同期比48.8％減）となりました。

なお、セグメントの業績は、次のとおりであります。

（機器事業）

機器事業につきましては、当第２四半期連結累計期間は売上高3,504百万円（前年同期比34.0％減）、セグメント利益288百万円（前年同期比57.3％減）となりました。

（不動産事業）

不動産事業につきましては、当第２四半期連結累計期間は売上高322百万円（前年同期比25.8％増）、セグメント利益234百万円（前年同期比64.1％増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産、負債及び純資産の状況）

当第２四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末（平成23年３月31日）に比べ550百万円減少し、20,210百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ512百万円減少し、9,552百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少（387百万円減）、受取手形及び売掛金の減少（128百万円減）、仕掛品の減少（394百万円減）の一方で、原材料の増加（352百万円増）によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ38百万円減少し、10,657百万円となりました。これは主に建物及び構築物の減価償却等による減少（64百万円減）、投資有価証券の減少（16百万円減）の一方で、有形固定資産その他（純額）に含まれる工具器具及び備品の増加（18百万円増）、投資その他の資産のその他に含まれる長期貸付金の増加（21百万円増）によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ611百万円減少し、8,560百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金の減少（624百万円減）、未払法人税等の減少（287百万円減）の一方で、長期借入金の増加（324百万円増）によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ61百万円増加し、11,649百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加（87百万円増）の一方で、その他有価証券評価差額金の減少（26百万円減）によるものです。

この結果、自己資本比率は57.6％と前連結会計年度末に比べ1.8ポイント増加しました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第２四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローは、営業活動による576百万円の支出、投資活動による67百万円の支出、及び財務活動による257百万円の収入となりました。

この結果、当第２四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ387百万円減少し、3,969百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は576百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益290百万円の計上、減価償却103百万円の実施、売上債権の減少299百万円がある一方で、仕入債務の減少642百万円、その他に含まれる前渡金の増加148百万円、法人税等の支払額399百万円があったことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は67百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出34百万円、貸付による支出30百万円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は257百万円となりました。これは主に長期借入れによる収入1,100百万円の資金取得がある一方で、長期借入金の返済775百万円、並びに配当金の支払が67百万円があったことによるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年３月期通期連結業績予想につきましては、第３四半期以降の製品戦略や主力製品の販売動向を見極める必要があるため、本年5月13日に公表いたしました内容から変更はありません。

なお、第２四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異につきましては、本日開示いたしました「業績予想との差異に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,357,177	3,969,807
受取手形及び売掛金	1,795,312	1,666,570
有価証券	10,000	－
商品及び製品	571,769	608,807
仕掛品	937,426	543,135
原材料	1,645,438	1,998,167
繰延税金資産	111,524	95,610
その他	645,668	678,438
貸倒引当金	△9,055	△7,735
流動資産合計	10,065,262	9,552,802
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,358,851	2,294,395
土地	6,697,388	6,697,388
その他（純額）	124,951	141,405
有形固定資産合計	9,181,191	9,133,190
無形固定資産	14,386	14,198
投資その他の資産		
投資有価証券	974,443	958,162
長期預金	100,000	100,000
繰延税金資産	17,784	17,585
その他	614,315	653,047
貸倒引当金	△206,700	△218,900
投資その他の資産合計	1,499,843	1,509,895
固定資産合計	10,695,421	10,657,284
資産合計	20,760,683	20,210,087

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,366,252	1,741,874
1年内返済予定の長期借入金	1,308,370	1,184,596
未払法人税等	411,586	123,796
賞与引当金	42,900	42,600
製品保証引当金	16,000	15,000
その他	223,470	200,750
流動負債合計	4,368,580	3,308,617
固定負債		
長期借入金	3,513,514	3,962,068
繰延税金負債	12,000	11,400
退職給付引当金	20,447	22,782
役員退職慰労引当金	424,945	429,902
負ののれん	6,909	5,374
資産除去債務	58,907	59,471
その他	766,939	760,640
固定負債合計	4,803,665	5,251,638
負債合計	9,172,245	8,560,255
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,006,900	1,006,900
資本剰余金	673,700	673,700
利益剰余金	10,106,603	10,194,477
自己株式	△3,862	△3,862
株主資本合計	11,783,341	11,871,214
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△194,903	△221,383
その他の包括利益累計額合計	△194,903	△221,383
純資産合計	11,588,438	11,649,831
負債純資産合計	20,760,683	20,210,087

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）
売上高	5,555,269	3,810,964
売上原価	4,136,011	2,813,602
売上総利益	1,419,258	997,361
販売費及び一般管理費		
販売促進費	164,273	96,663
役員報酬	95,606	92,329
給料手当及び賞与	99,769	91,033
賞与引当金繰入額	35,637	21,042
退職給付費用	12,524	14,039
役員退職慰労引当金繰入額	4,835	4,956
その他	409,337	386,082
販売費及び一般管理費合計	821,984	706,149
営業利益	597,273	291,212
営業外収益		
受取利息	674	898
受取配当金	10,519	10,424
その他	11,193	11,202
営業外収益合計	22,387	22,524
営業外費用		
支払利息	27,547	23,407
その他	109	156
営業外費用合計	27,656	23,563
経常利益	592,004	290,174
特別利益		
固定資産売却益	60	－
貸倒引当金戻入額	7,000	－
特別利益合計	7,060	－
特別損失		
固定資産除却損	52	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	24,865	－
特別損失合計	24,918	－
税金等調整前四半期純利益	574,146	290,174
法人税、住民税及び事業税	299,839	119,300
法人税等調整額	△29,171	15,512
法人税等合計	270,668	134,812
少数株主損益調整前四半期純利益	303,478	155,361
四半期純利益	303,478	155,361

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	303,478	155,361
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△98,705	△26,480
その他の包括利益合計	△98,705	△26,480
四半期包括利益	204,773	128,881
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	204,773	128,881

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	574,146	290,174
減価償却費	109,147	103,255
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△7,000	10,880
製品保証引当金の増減額（△は減少）	8,500	△1,000
賞与引当金の増減額（△は減少）	40,500	△300
退職給付引当金の増減額（△は減少）	2,147	2,334
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	4,835	4,956
受取利息及び受取配当金	△11,193	△11,322
支払利息	27,547	23,407
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	24,865	－
売上債権の増減額（△は増加）	△375,548	299,872
たな卸資産の増減額（△は増加）	77,689	4,523
仕入債務の増減額（△は減少）	1,150,847	△642,548
その他	12,640	△249,518
小計	1,639,125	△165,284
利息及び配当金の受取額	11,193	11,322
利息の支払額	△27,708	△23,612
法人税等の支払額	△68,331	△399,290
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,554,280	△576,865
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	－	10,000
有形固定資産の取得による支出	△1,261,573	△34,685
有形固定資産の売却による収入	142	－
貸付けによる支出	－	△30,300
貸付金の回収による収入	50,220	2,685
子会社株式の取得による支出	△50,000	△10,200
連結の範囲の変更を伴う子会社株式等の取得による支出	△535,411	－
その他	△7,022	△5,370
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,803,645	△67,870
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	2,380,000	1,100,000
長期借入金の返済による支出	△655,031	△775,220
自己株式の取得による支出	△26	－
配当金の支払額	△67,881	△67,414
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,657,061	257,365
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,407,696	△387,369
現金及び現金同等物の期首残高	3,135,192	4,357,177
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,542,888	3,969,807

（４）継続企業の前提に関する注記

当第２四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日）

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

（セグメント情報）

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間(自　平成22年４月１日　至　平成22年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	機器事業	不動産事業	アニメーション関連事業	計	調整額	合計
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	5,309,974	245,295	―	5,555,269	―	5,555,269
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	―	11,181	―	11,181	△11,181	―
計	5,309,974	256,476	―	5,566,450	△11,181	5,555,269
セグメント利益	675,576	142,653	―	818,229	△220,956	597,273

（注）１　セグメント利益の調整額△220,956千円は、親会社の管理部門に係る費用であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

３　アニメーション関連事業は、事業の主体である株式会社アニメインターナショナルカンパニーの株式等取得が平成22年９月30日であったため、当第２四半期連結累計期間では売上高及び利益等は発生しておりません。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	機器事業	不動産事業	計	調整額	合計
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	3,504,585	306,378	3,810,964	―	3,810,964
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	―	16,213	16,213	△16,213	―
計	3,504,585	322,592	3,827,177	△16,213	3,810,964
セグメント利益	288,606	234,041	522,648	△231,435	291,212

（注）１　セグメント利益の調整額△231,435千円は、親会社の管理部門に係る費用であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第２四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日）

該当事項はありません。